



リサイクラキット

Groundsmaster® e3200ラクシヨンユニット60」側方排出ロータリーモア

モデル番号 32319

取り付け要領

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 刈り込みデッキを移動走行位置まで上げるオペレーターズマニュアルを参照。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. バッテリー遮断スイッチを OFF 位置にする; トラクションユニットのオペレーターズマニュアルを参照。
6. 刈り込みデッキを整備位置にセットするオペレーターズマニュアルを参照。

2

標準ブレードの取り外し

必要なパーツはありません。

手順

1. ブレードリテーナの平たい部分にレンチを当てるか、丈夫な手袋やウェスなどでブレードを握る。
2. スピンドルのシャフトからブレードボルト、ワッシャ、ブレードを取り外す。

重要 外したボルトは再利用するので廃棄しないこと。

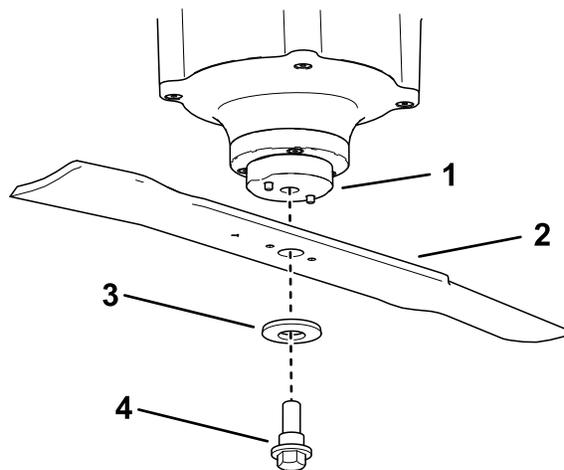


図 1

- | | |
|-------------|------------|
| 1. ブレードリテーナ | 3. ワッシャ |
| 2. 標準ブレード | 4. ブレードボルト |

g376322



3

デッキについているバッフルを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

注 以下の作業では、ボルトはデッキに「ねじ込まれて」います。ボルトを外す前にナットを外してください。

1. バッフルを固定しているフランジナット2個を外す 図 2。
2. 可変フローバッフルからボルト2本とナット2個を取り外す 図 2。
3. バッフルを固定しているボルト3つとフランジナット3個を取り外す 図 2。

注 今後、側方排出方式に戻す場合のために、バッフルとボルト類はすべて保管してください。

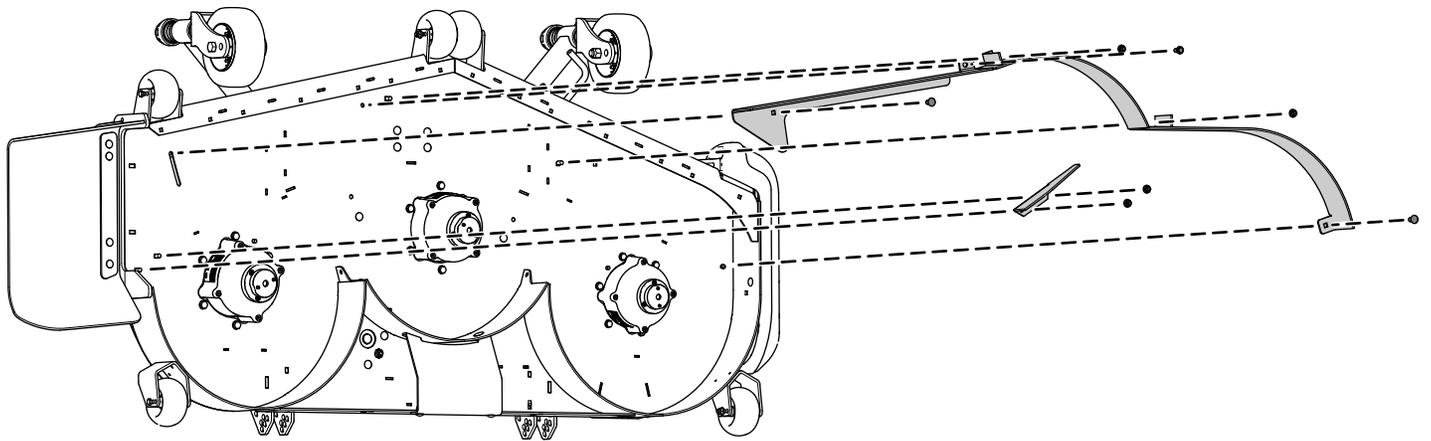


図 2

g455051

4

排出カバープレートを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	排出カバープレート
1	キャリッジボルト5/16 x 7/8"
1	フランジナット5/16"
2	キャリッジボルト3/8 x 1 1/4"
2	ロックナット3/8"

手順

1. 取り付けブラケットの外側に、排出カバープレートを取り付けるキャリッジボルト3/8 x 1-1/4 インチ2本、ロックナット3/8 インチ2個を使用して図3のように取り付ける。
2. モアデッキの内側にタブを取り付けるキャリッジボルト5/16 x 7/8 インチ1本とフランジナット5/16 インチ1個を使って図3のように取り付ける。

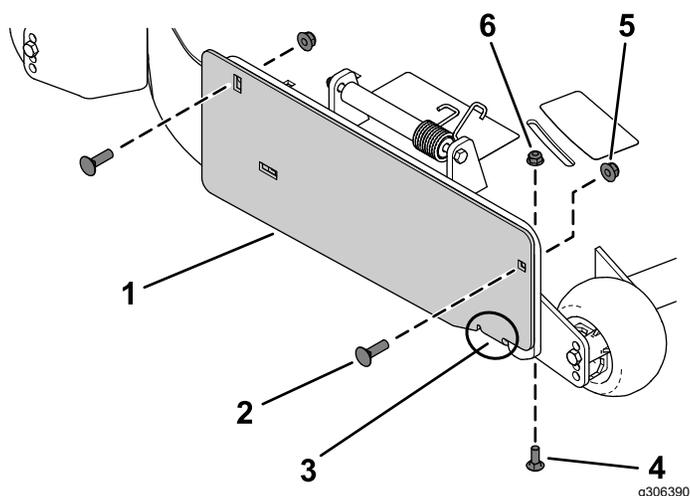


図3

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 排出カバープレート | 4. キャリッジボルト5/16 x 7/8" |
| 2. キャリッジボルト3/8 x 1 1/4" | 5. ロックナット3/8" |
| 3. 排出カバープレートのタブ | 6. フランジナット (5/16") |

5

リサイクル用バッフルを取り付ける

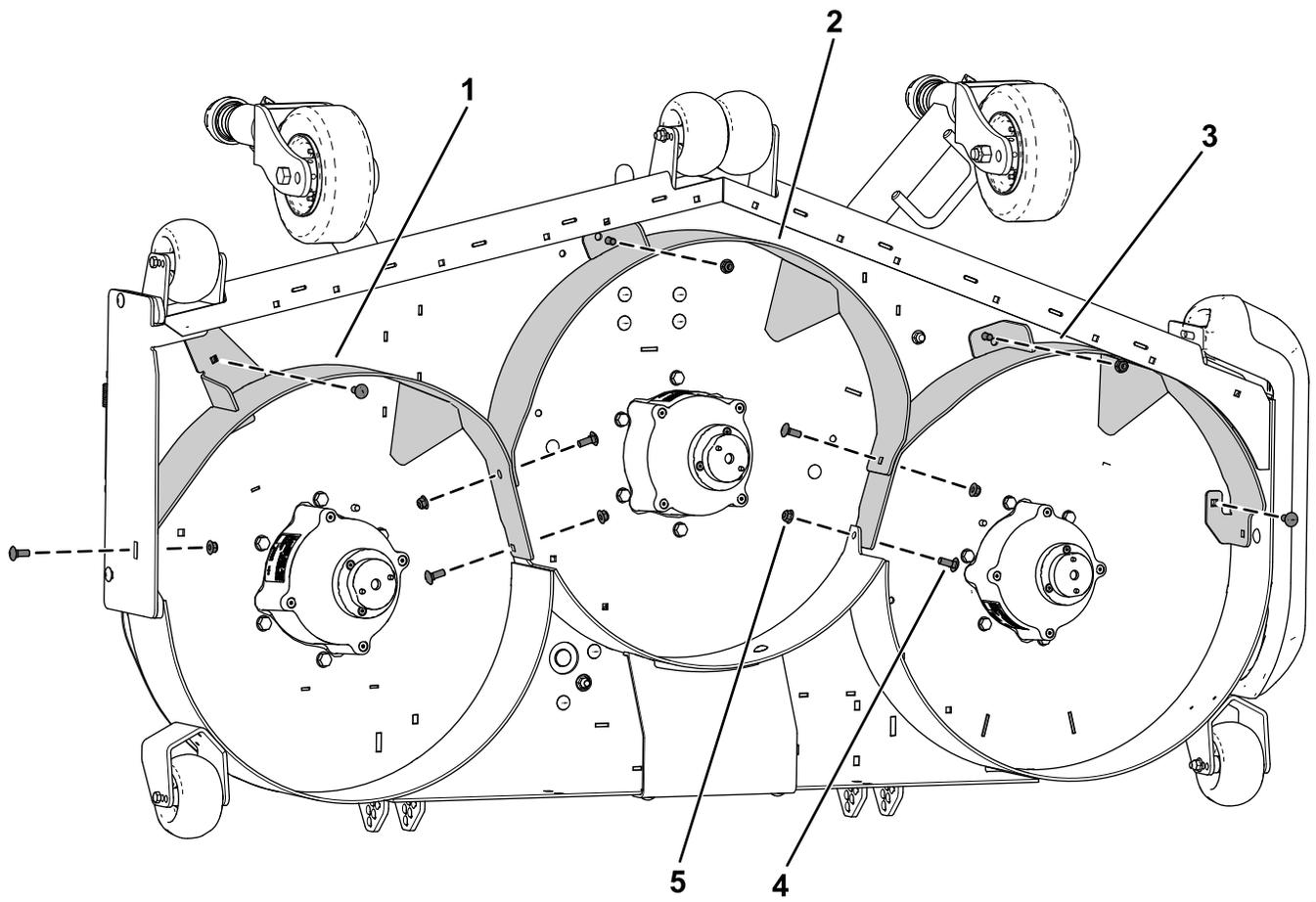
この作業に必要なパーツ

1	左バッフル
1	中央バッフル
1	右バッフル
8	キャリッジボルト3/8 x 1"
8	ロックナット3/8"

手順

注 モアデッキについている穴を使って、それぞれのバッフルをデッキに仮止めする図4。

1. 右バッフルをデッキに合わせる。
2. 右バッフルを排出プレートに仮止めするキャリッジボルト3/8 x 1 インチ1本とロックナット3/8 インチ1個を使用して図4のように取り付ける。
3. 右バッフルを刈り込みモアデッキに仮止めするキャリッジボルト3/8 x 1"2本とロックナット3/8"2個を使用して図4のように取り付ける。
4. 左バッフルをデッキに合わせる。
5. 左バッフルを刈り込みデッキに仮止めするキャリッジボルト3/8 x 1"2本とロックナット3/8"2個を使用して図4のように取り付ける。
6. 中央バッフルをデッキに合わせる。
7. 中央バッフルを右バッフルと左バッフルに仮止めするキャリッジボルト3/8 x 1"2本とロックナット3/8"2個を使用して図4のように取り付ける。
8. 中央バッフルをモアデッキに仮止めするキャリッジボルト3/8 x 1"1本とロックナット3/8"1個を使用して図4のように取り付ける。



g455052

図 4

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 右バッフル 2. 中央バッフル 3. 左バッフル | <ul style="list-style-type: none"> 4. キャリッジボルト 3/8" x 1" 5. ロックナット 3/8" |
|---|---|

6

リサイクラーブレードの取り付け

必要なパーツはありません。

手順

図5のようにリサイクラーブレード、ワッシャ、ブレードボルトを取り付けてボルトを68-81 N・m(7.0-8.3 kg・m)でトルク締めする。

重要刈り取りが適切に出来るように、ワッシャの向きが図のようになるように取り付けてる。

重要曲がったセイルの立っている側が上を向くのが正しい取り付け方です。

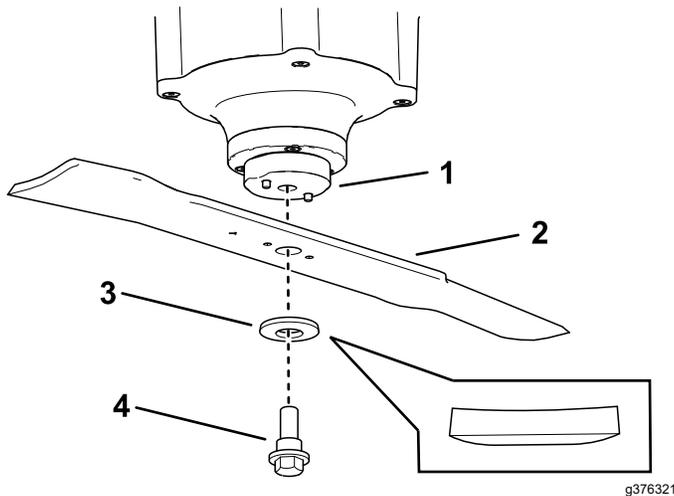


図5

g376321

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ブレードリテーナ | 3. ワッシャ |
| 2. リサイクラーブレード | 4. ブレードボルト |

7

全部の接続部を締め付ける

必要なパーツはありません。

手順

警告

整備時に電源をOFFにしてもブレードは動きまゝす。ブレードは非常に鋭利であり、触れると大けがをする危険があります

- 可動部に手足を近づけないよう注意してください。
- ブレードの整備を行う場合には手袋を着用してください。

1. バッフル固定用のすべてのルトとナットを締めつける。
2. ブレードを手で回して、バッフルとブレードとの間に隙間があることを確認する。隙間がない場合は、バッフルをゆるめて隙間を作る。

8

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

刈り込みデッキを刈り込み位置にセットするオペレーターズマニュアルを参照。

9

側方排出へ戻す手順

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 刈り込みデッキを移動走行位置まで上げるオペレーターズマニュアルを参照。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. 刈り込みデッキを整備位置にセットするオペレーターズマニュアルを参照。
6. リサイクラーのバッフルとブレードを取り外す。

注 今後、リサイクラー方式に戻す場合のために、バッフル、ボルト類、ブレードはすべて保管してください。

7. リサイクラーブレードを標準ブレードと交換します。ブレードボルトを68-81 N·m7.0-8.3 kg.m でトルク締めする。
8. 側方排出バッフルとファスナー等を取り付ける。

注 ふさがれていない穴はすべてふさぐ必要があります。穴があると砂や異物が飛び出して危険です。

メモ



Count on it.